

「今月の1枚」



メジロ（メジロ科） *Zosterops japonicus*

体長12cmほどの黄緑色の小鳥で、平地や丘陵地から山地の森林に生息しています。北日本や山地にいるものは、冬には寒さを避けて温暖な地域へ渡っていくため、四国の平野部では冬の方が、個体数が多くなります。植物の果実をよく食べるほか、夏は昆虫も食べます。また、花の蜜も好物で、ウメやサクラなどの花が咲くと、メジロが集まってきて盛んに花の中にくちばしを差しこんでいる光景を見かけます。写真は[ヨウコウ（陽光）](#)というサクラの品種から吸蜜しているメジロです。

（写真：松本剛史、解説：佐藤重穂 2007年3月21日 松山市にて撮影）

（No.151 2007.3.26 掲載）